

# 若人たちの飛躍を願って

公益財団法人平和堂財団は、株式会社平和堂の創業者・故夏原平次郎が、平和堂を今日の企業に育てていただいた地域の方々に感謝し、そのご恩に報いるため私財を寄付し、1989(平成元)年3月に設立しました。滋賀県の教育、文化、体育、環境、児童福祉にかかわる各種助成や事業を行い、地域社会の発展に寄与することを目的に活動しています。



## 2019年度、財団は設立30周年を迎えました。



### 平和堂財団設立30周年記念事業

## ガラ・コンサート2020

財団設立30周年記念事業として、2020年1月26日(日)、びわ湖ホール 大ホールにて「ガラ・コンサート2020」が開催されました。このコンサートでは、平和堂財団芸術奨励賞受賞者28名をはじめ、滋賀県内で活躍する演奏家を含めた総勢85名による豪華メンバーが一堂に会し盛大に行われ、1,600名を無料招待しました。

(主な演奏者) 打楽器 宮本 妥子  
ヴァイオリン 玉井 菜採  
フルート 山本 英  
ピアノ 久末 航



### VOICE

#### 滋賀の音楽シーンを豊かにしたい

萩野 美智子 様  
(一般社団法人ブラームスホール協会 理事長)



25年前、平和堂財団事務局から突然のオファーにより音楽事業をお手伝いすることになりました。「芸術奨励賞受賞が滋賀の若手音楽家のステータスになるべく、その目的に沿った事業を実施しよう」...それから試行錯誤の25年。受賞者による「リサイタルの夕べ」は「鳩の音楽会」に発展し、彦根・高槻・大津で開催。2009年より始めた「ガラ・コンサート」は3回目を迎えました。滋賀の音楽シーンを豊かにする一翼を担える事業に育ってきたのではないかと自負しております。

### 2019年度の主な活動

#### 1 教育事業

##### 給付型育英奨学金制度(返済必要なし)

- ・大学進学者育英奨学生⇒年間60万円の支援
- ・高校在学学生育英奨学生⇒年間24万円の支援
- ・滋賀医科大学育英奨学生⇒年間60万円の支援



▲夏原理事長による講義



▲奨学生の集いには、大学卒業OB奨学生である1回生と4回生が毎年参加しています。

#### 第11回

##### いきいきすくすく淡海っ子活動募集パンフを掲載

「いきいきすくすく淡海っ子活動」は、それぞれの地域で定期的、継続的に実施されている子どもたちの育成活動をおこなっているグループ、団体に対して、必要な活動資金を助成しています。2019年度は21団体に総額150万円の活動費を助成しました。

「いきいきすくすく淡海っ子活動」▶募集パンフレット



#### 2 文化事業

##### 鳩の音楽会2019

平和堂財団芸術奨励賞受賞者5名による「鳩の音楽会」が6月13日・14日・16日の3日間で開催され、合計1,400名のお客様を無料ご招待しました。



▲2019年度「鳩の音楽会」

##### 2019年度芸術奨励賞贈呈式

2019年度芸術奨励賞には美術部門4名、音楽部門3名が受賞。受賞者の活動支援を行っています。



▲2019年度芸術奨励賞贈呈式

#### 3 環境事業

##### 2019年度夏原グラント贈呈式

2019年度助成団体数 ⇒ 59団体 合計1,600万円助成



▲環境整備活動  
「志津南環境ボランティアの会」  
高齢化による放置家屋対策として、庭木の剪定を行っています。



▲里山保全活動  
「荒神山ファンクラブ」  
間伐・粗大ごみ撤去し、環境改善を行っています。

◀2019年度夏原グラント贈呈式  
(4月20日草津エストピアホテルにて開催)

#### 4 児童福祉事業(児童養護施設入所児童の支援)

##### 就学児童支援

毎年、新入学児童予定者にランドセル・文具セット・ギフト券を贈呈しています。



◀▲ランドセル贈呈風景

普通自動車免許の取得補助  
最大30万円までの補助

愛のハト育英奨学金制度  
大学、専門学校、短大進学者育英奨学金⇒年間60万円の支援  
入学時には入学金等費用の支援⇒30万円の支援